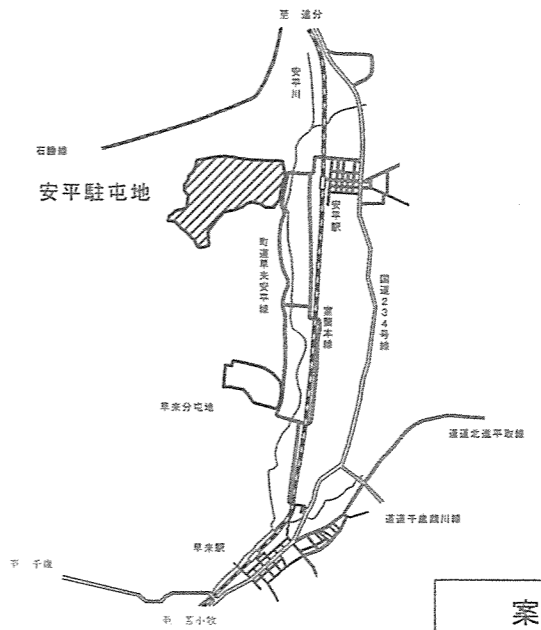


仕 様 書

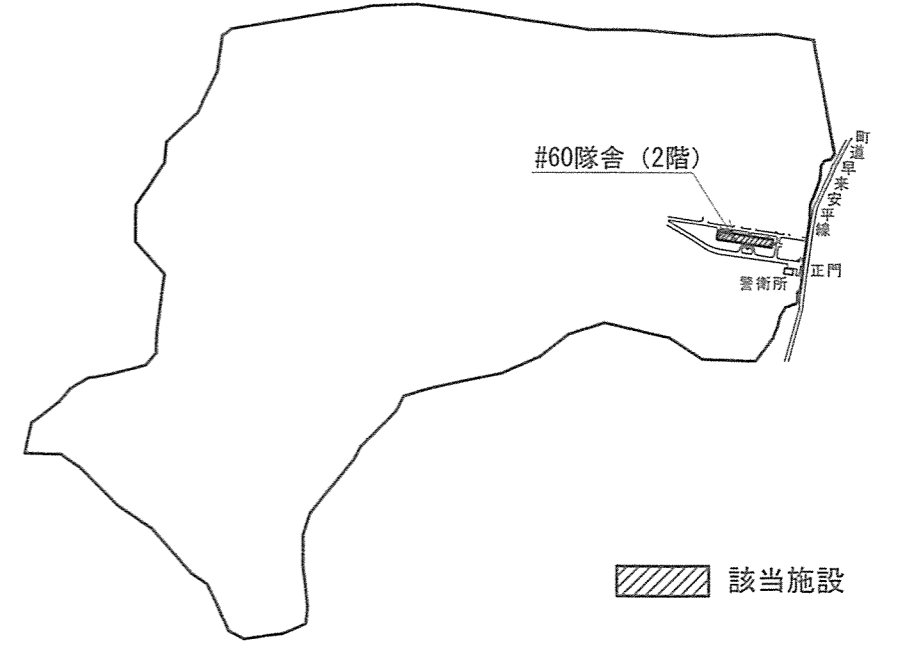
- 1 工事件名 : #60 隊舎便所改修工事
 2 工事場所 : 北海道勇払郡安平町安平 陸上自衛隊安平駐屯地 #60 建物
 3 工事概要 : (1)洋式大便器新設 (トイレブース共) 2 箇所
 (2)付帯設備改修 1 式

章	項 目	内 容																	
一 般 事 項	1 総 則	本工事仕様書及び図面は、陸上自衛隊安平駐屯地において実施する「#60 隊舎便所改修工事」について必要な項目を制定する。																	
	2 施 工	本工事は、本仕様書及び図面によるほかは、すべて国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書(建築工事編)」、「公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)」、「公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)」、「公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)」、「公共建築工事仕様書(機械設備工事編)」、「公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)」を適用するものとする。																	
	3 疑 義	現場の納まり状況等により軽微な変更が生じた場合には監督官と調整し、その指示により施工する。																	
	4 軽微な変更	本工事仕様書及び図面との内容に相違ある場合や明示ない場合又は疑いを生じた場合にはすべて、監督官と協議しなければならない。 但し、その場合の請負金額及び工期については変更しない。																	
	5 材 料	使用する材料は仮設用資材を除きすべて新品とし、製造所及び商品名の特記ある場合はそのもの、又は同等品以上とする。但し、同等品を使用する場合は、監督官の承認を受ける。 また、すべて材料は工事現場に搬入後、検査を実施し合格したものを使用する。																	
	6 現場管理	(1) 着工に先立ち、事前調査等により安全に関する施工計画を立て、作業関係者へ周知徹底するとともに常に作業の安全に留意して現場管理を行い、災害及び事故防止に努める。 (2) 本工事には現場代理人を常駐させ、労働者の監督及び諸調整を密にするものとする。 (3) 工事現場は、常に諸材料等の整理整頓及び清掃を行い、火災等の事故防止に努める。 (4) 出入口及び危険のある場所には、危険表示等の処置を行う。 (5) 工事現場及び許可された場所以外への無断立ち入り、写真撮影等は厳禁とする。 (6) その他部隊側の諸規則、指示に従い遅滞なく作業を行う。																	
	7 書類手続	本工事に必要な書類手続き及び整理は、請負業者の責任において監督官の指示どおり遅滞なく行う。																	
	8 工事写真	工事写真の提出方法は下記のとおりとする。																	
			<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>分 類</th> <th>規 格</th> <th>撮 影 箇 所</th> <th>焼付部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>着工前</td> <td>1 サービス判以上</td> <td>工事隠蔽となる箇所及び監督官の</td> <td>1 部</td> </tr> <tr> <td>工事中</td> <td>2 デジタルカメラ撮影可</td> <td>指示する箇所</td> <td>1 部</td> </tr> <tr> <td>完成時</td> <td></td> <td></td> <td>1 部</td> </tr> </tbody> </table>	分 類	規 格	撮 影 箇 所	焼付部数	着工前	1 サービス判以上	工事隠蔽となる箇所及び監督官の	1 部	工事中	2 デジタルカメラ撮影可	指示する箇所	1 部	完成時			1 部
	分 類	規 格	撮 影 箇 所	焼付部数															
	着工前	1 サービス判以上	工事隠蔽となる箇所及び監督官の	1 部															
	工事中	2 デジタルカメラ撮影可	指示する箇所	1 部															
	完成時			1 部															
	9 関係図書等	* (社)公共建築協会「工事写真の撮り方(改定第2版)」を参考に整理する。 * デジタルカメラを使用して撮影する場合は、200万画素以上のものである。 工事実施に必要な図面(製作図、承認図)及び見本等は、製作前又は施工前に遅滞なく作成し、監督官の承認を得るものとする。また、工事着工に先立ち、実施工程表を作成し監督官の承認を受ける。																	
	10 施工計画書	施工計画書を作成し、速やかに監督官に提出するものとする。																	
11 工事実績情報の登録	工事請負金額500万円以上の工事について、(財)日本建設情報総合センターの工事実績情報サービス(CORINS)に登録する。																		
12 発生材	金属類は、監督官の指定する場所に運搬、集積し発生材調書を提出する。その他の発生材は「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等、関係法規に基づき適切に処理を行うものとし、マニフェストの写しを監督官に提出する。																		
13 後片付け	工事完了に際しては、速やかに工事現場の後片付け清掃等を行う。																		
14 電気・水道	電気、水道は、請負業者の負担において準備する。																		
15 竣工検査	本工事終了後、本工事仕様書及び図面等に基づき、請負業者・監督官が立会いの上検査官が指定した日に行うこととする。																		

特 記 事 項	1 共通事項	施工場所は常に清掃を実施し、粉塵・ゴミ等の飛散防止に努める。 必要以上の箇所に損傷を与えてはならない。与えた場合は請負業者の責任において現状回復する。 工事に先立ち予定工程表を提出し、官側が設定した期間で実施すること。
	2 撤去工事	
	3 その他	

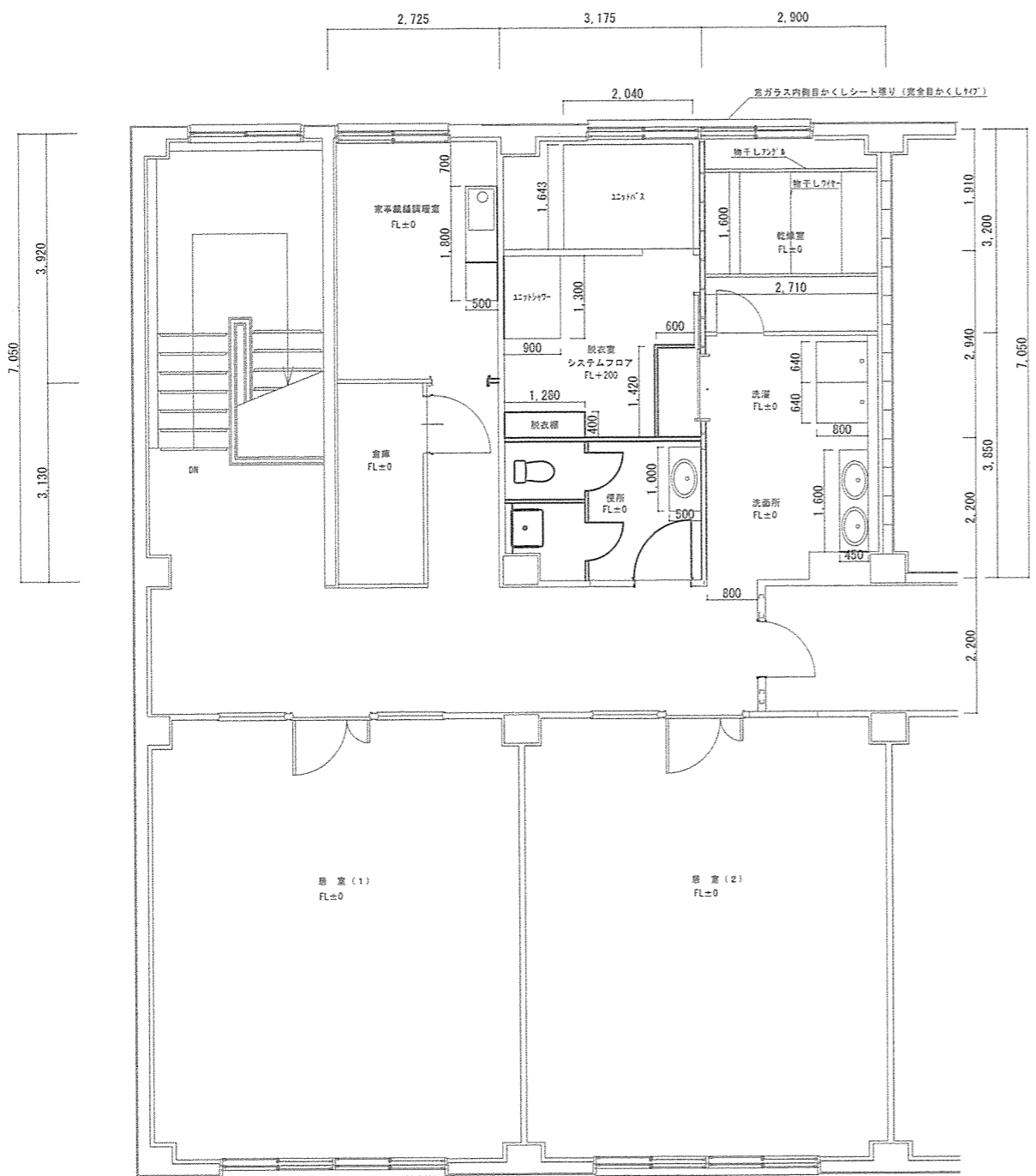


案 内 図 S=1:X

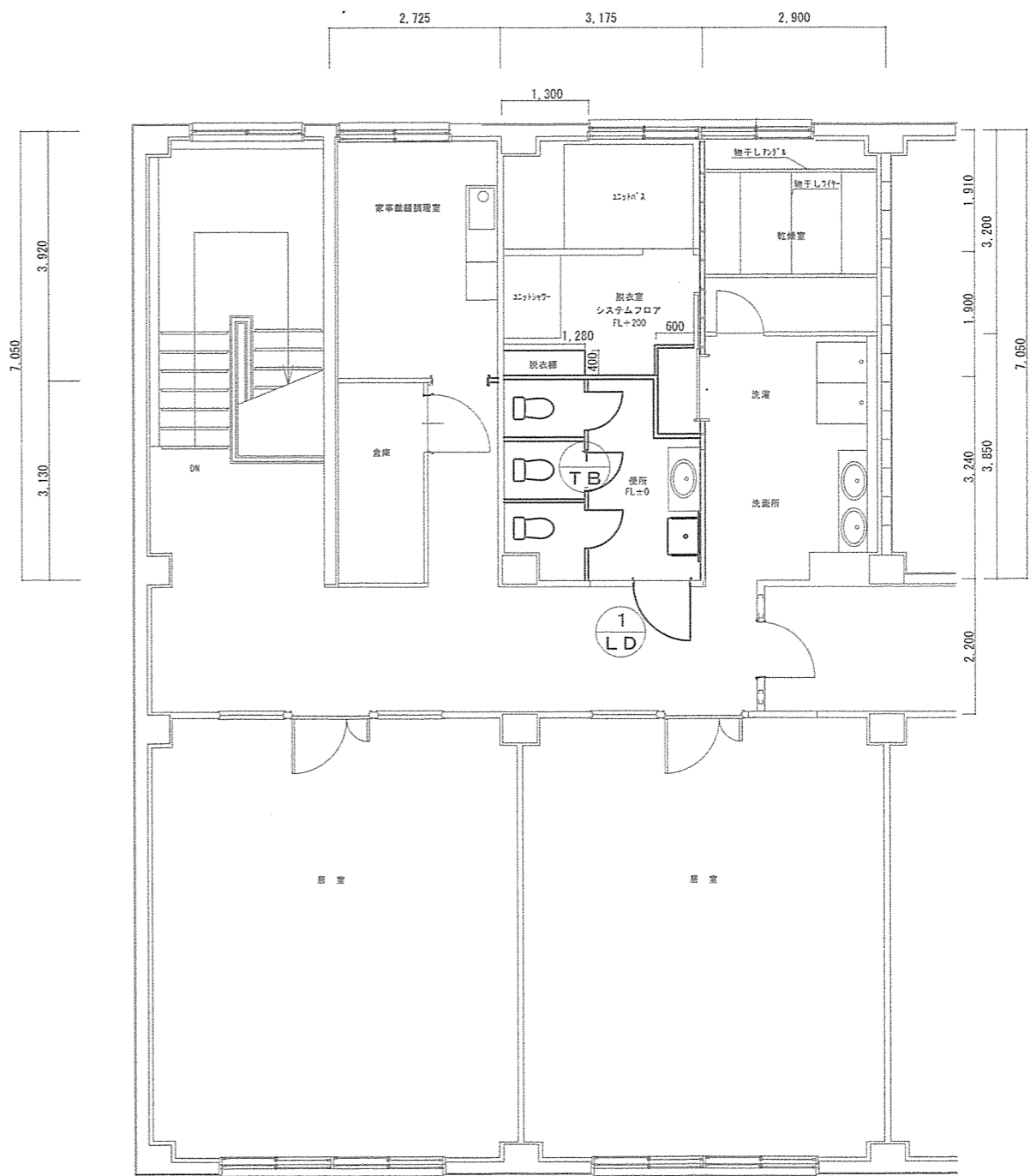


安平駐屯地配置図 S=1:X

		仕様書番号		20	
工 事 名 称	#60 隊舎便所改修工事			図 面 全 7 葉	番 号 の内 1
図 面 名 称	仕様書・案内図・配置図			縮 尺	
				図 示	
支 処 長	総務科長	営繕班長	給排水係長	電気係長	企画管財係 監督官
陸上自衛隊安平弾薬支処総務科営繕班			作成年月日	令和5年/0月4日	



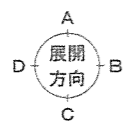
改修前平面図 S=1:100



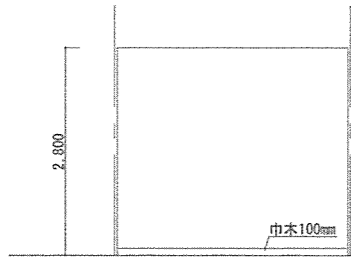
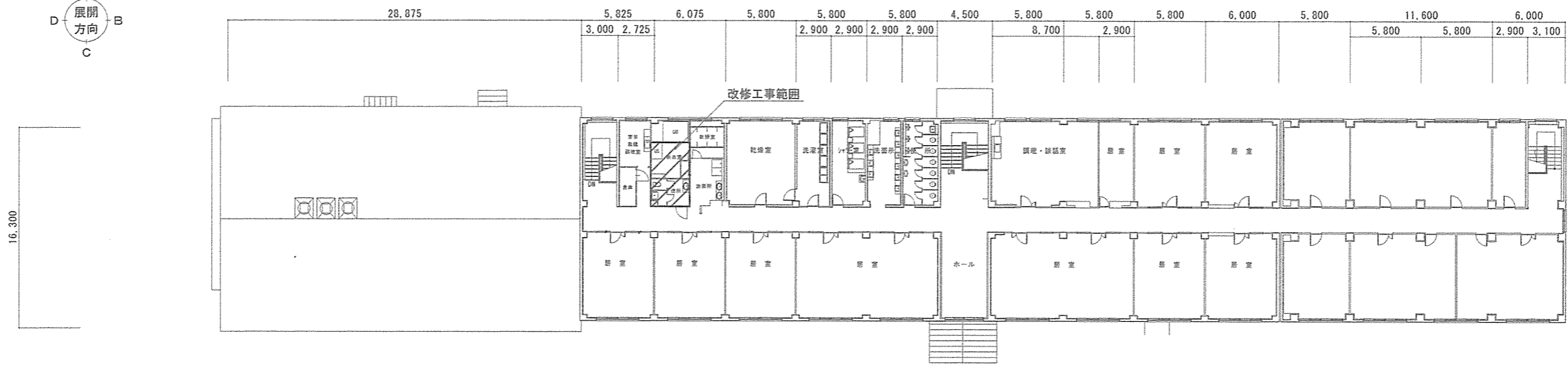
改修後平面図 S=1:100

工事関係者以外不許複製

工事 名称	#60 隊舎便所改修工事	図面 番号	全 7 葉 の内 2
図面 名称	改修前・改修後平面図	縮 尺	1 : 100

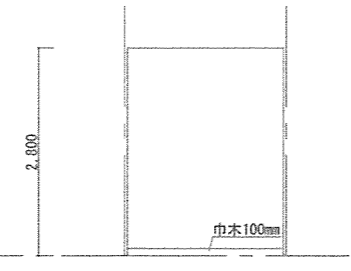


2階



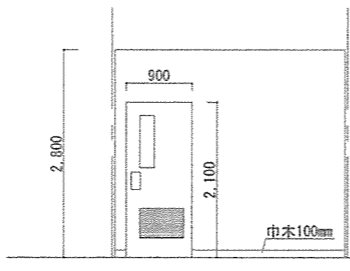
項目	内容	備考
壁下地	LGS 65mm	撤去
壁材	無石棉ケイカル板8mm (EP)	撤去
仕上	吹付タイル	撤去
巾木	H=100mm	撤去

便所A面



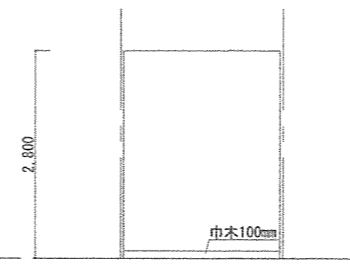
項目	内容	備考
壁下地	LGS 65mm	既存のまま
壁材	無石棉ケイカル板8mm (EP)	既存のまま
仕上	吹付タイル	既存のまま
巾木	H=100mm	既存のまま

便所B面



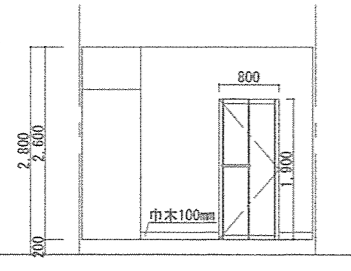
項目	内容	備考
壁下地	LGS 65mm	既存のまま
壁材	無石棉ケイカル板8+8mm (EP)	既存のまま
仕上	吹付タイル	既存のまま
巾木	H=100mm	既存のまま

便所C面



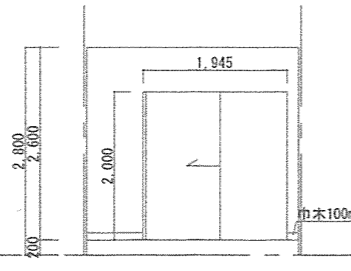
項目	内容	備考
壁下地	軽量鉄骨 65mm	既設のまま
壁材	石膏ボード'15+15mm	既設のまま
壁面	吹付タイル	既設のまま
巾木	H=100mm	既設のまま

便所D面



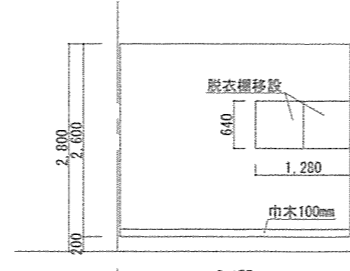
項目	内容	備考
壁下地	LGS 65mm	既存のまま
壁材	無石棉ケイカル板8mm (EP)	既存のまま
仕上	吹付タイル	既存のまま
巾木	H=100mm	既存のまま

脱衣室A面



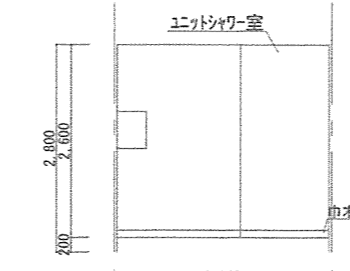
項目	内容	備考
壁下地	LGS 65mm	既存のまま
壁材	無石棉ケイカル板8mm (EP)	既存のまま
仕上	吹付タイル	既存のまま
巾木	H=100mm	既存のまま

脱衣室B面



項目	内容	備考
壁下地	LGS 65mm	撤去
壁材	無石棉ケイカル板8mm (EP)	撤去
仕上	吹付タイル	撤去
巾木	H=100mm	撤去

脱衣室C面

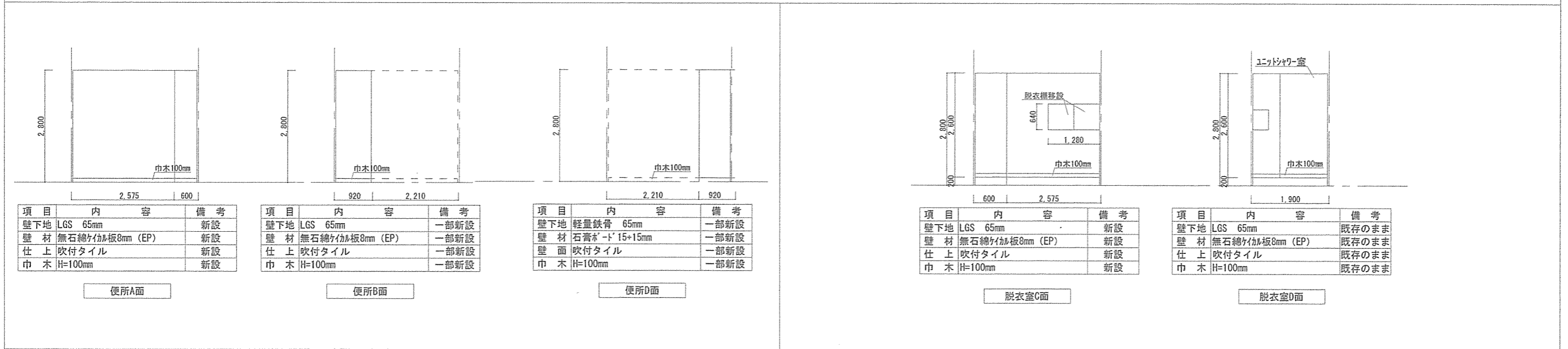
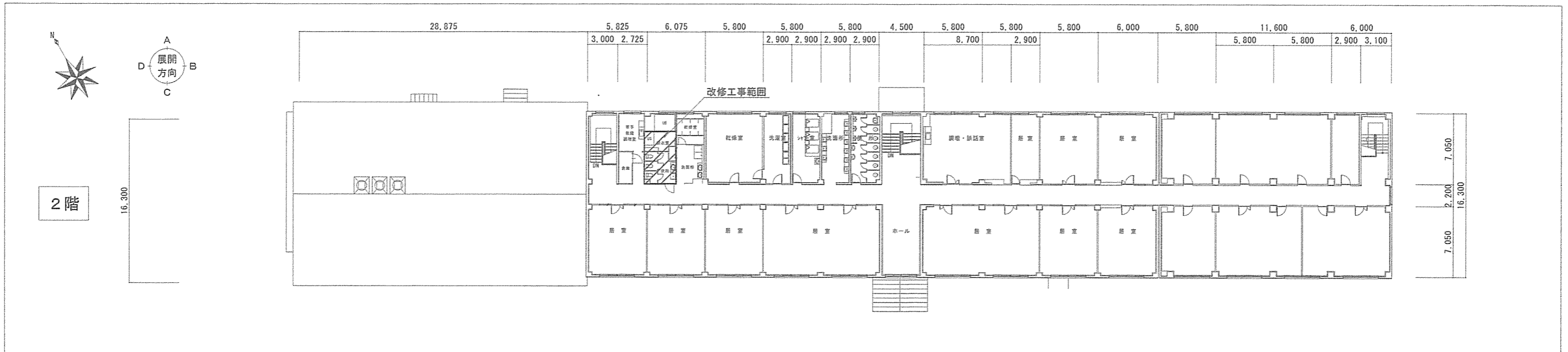


項目	内容	備考
壁下地	LGS 65mm	既存のまま
壁材	無石棉ケイカル板8mm (EP)	既存のまま
仕上	吹付タイル	既存のまま
巾木	H=100mm	既存のまま

脱衣室D面

工事関係者以外不許複製

工 事 名 称	#60 隊舎便所改修工事	図 面 全 7 葉
		番 号 内 3
図 面 名 称	既設隊舎平面図 既設展開図	縮 尺
		1 : 400 1 : 100



No.	室 名	床	床高	巾 木	壁	天井	天井高	備 考		
1	改修後	脱衣室	下地 在来のまま	+200	ビニール巾木 H=100	LGS (西面は在来のまま)	LGS	VP	2,600	
		仕上 システムフロア (ハーフティクセル'ド' t=20) 構造用合板 t=12 ビニール床シート t=2.5 (ノスリフタイプ) 踏込見切り	無石棉ケイカル板 t=8			吹付タイル 無石棉ケイカル板 t=6				
	便所	下地 在来のまま	±0	ビニール巾木 H=100	LGS (西面は在来のまま)	LGS	VP			2,800
		仕上 ビニール床シート t=2.5 (ノスリフタイプ)			無石棉ケイカル板 t=8 (北、東、西面) 無機質強化石膏ボード t=15+15 (廊下側)					

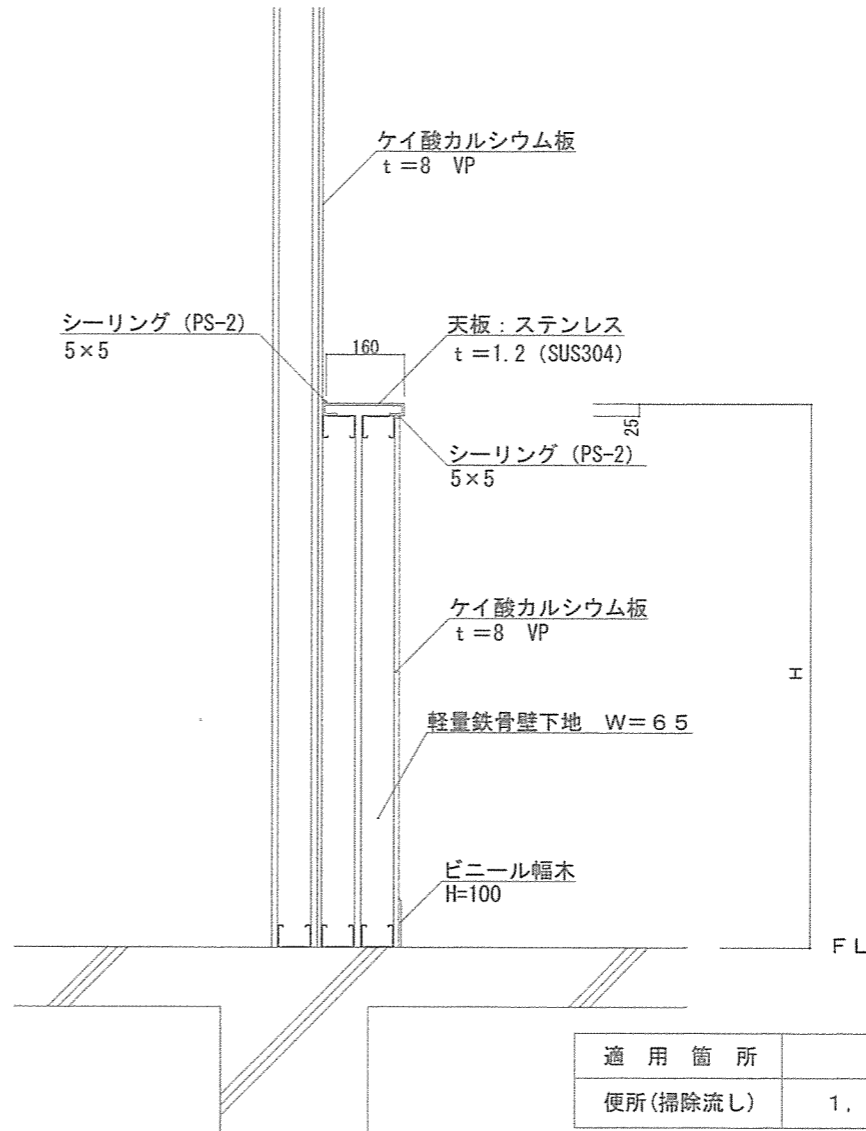
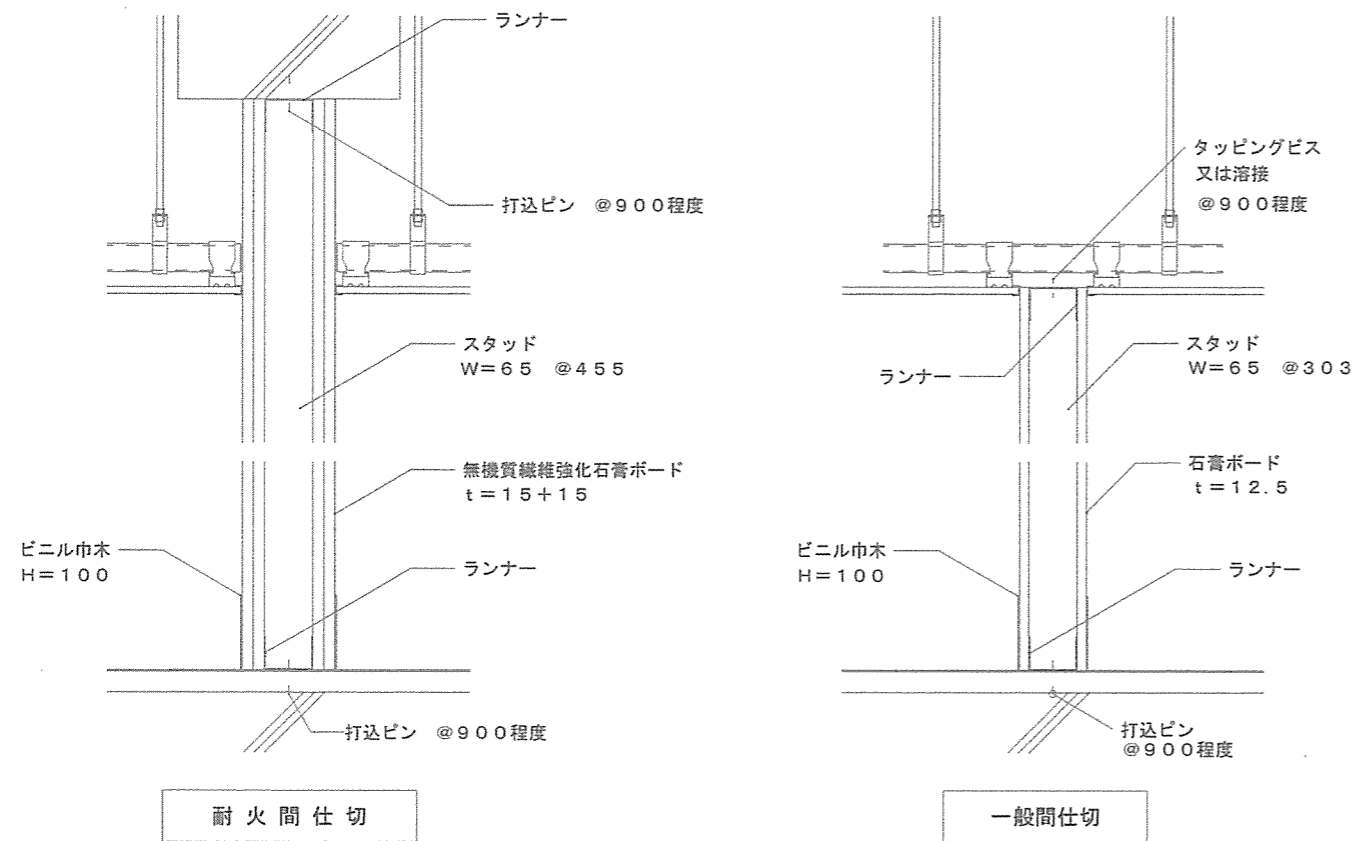
工事関係者以外不許複製

工 事 名 称	#60 隊舎便所改修工事	図 面 番 号	全 7 葉 の 内 4
図 面 名 称	既設隊舎平面図 新設展開図 内部仕上表	縮 尺	1 : 300 1 : 100

軽量鉄骨間仕切壁・壁取合い詳細標準図

S=1/5

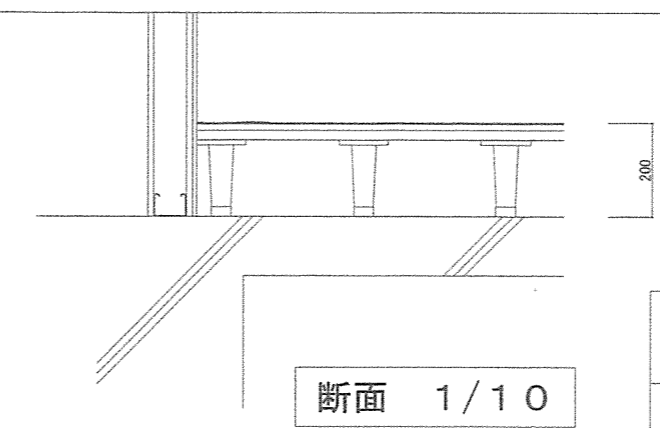
便所 配管ライニング詳細標準図



適用箇所	H	W	備考
便所(掃除流し)	1,100	790	FL+0

断面 1/10

システムフロア断面標準図



断面 1/10

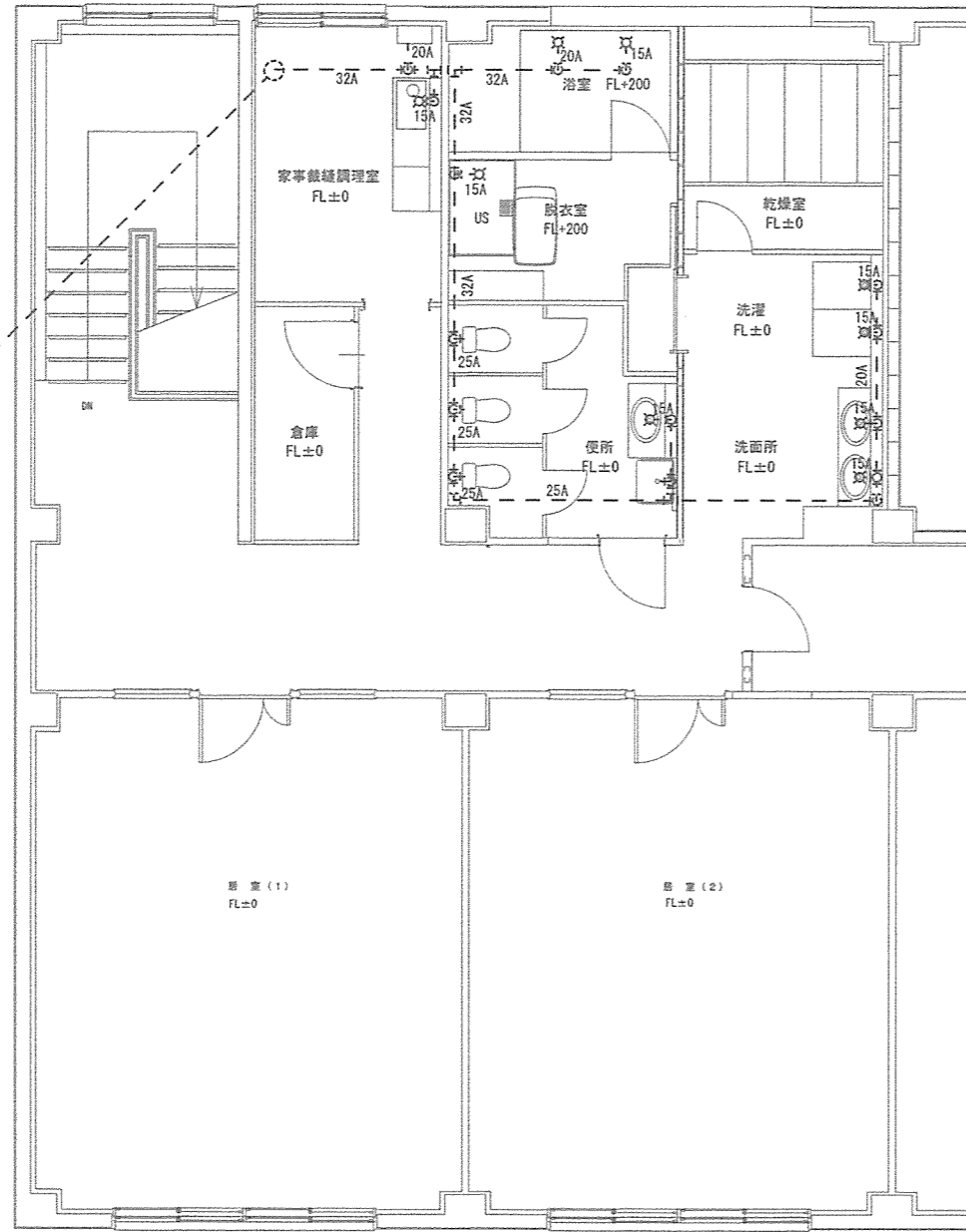
符号・名称	① TB	トイレブース	既設撤去・新設	① LD	軽量鋼製片開き戸	既設撤去・新設
位置	便所			便所		
形状・寸法						
数量・見込	1ヶ所	枠見込40		1ヶ所	枠見込155	
材質・仕上	ポリエステル合板フラッシュ					
硝子						
建具金物・その他	付属金物一式、アルミエッジタイプ					
改修内容等				便所入口扉内開きを外開きに改修		

工事関係者以外不許複製

工事名称	#60隊舎便所改修工事	図面番号	全7葉の内5
図面名称	改修部分詳細標準図	縮尺	
		図示	



立下がり



2階

給水設備改修平面図 S=1:100

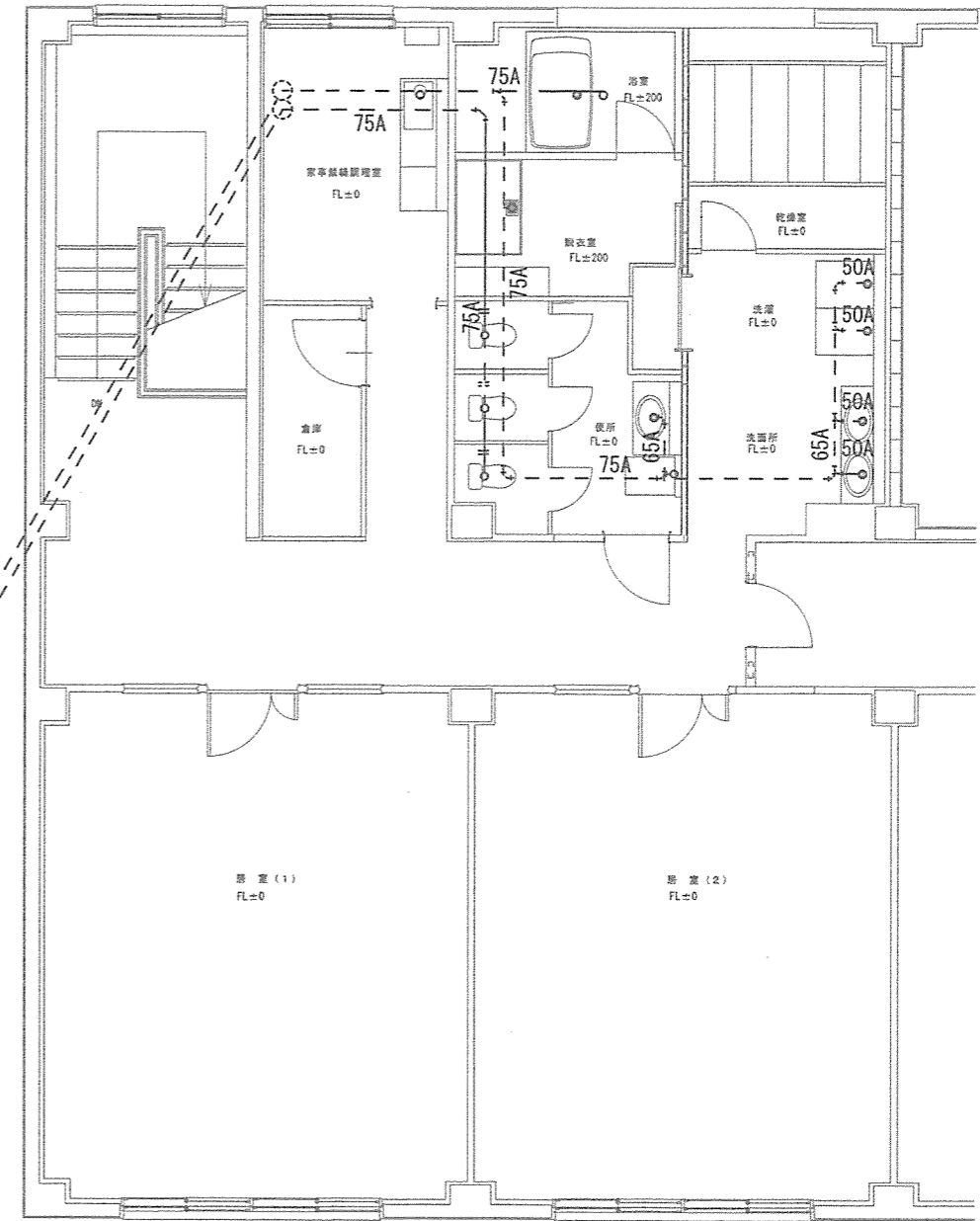
給水設備新設一覧表

記号	名称	施工内容	数量
—	SGP-VB 25A (保温巻)	新設	6.74m

※数量は参考のため、施工前に実測すること。

記号	品名	JIS記号	仕様及び付属品(参考)
SK	掃除流し	S210	TOTO SK22A、T23AEQ20C T37SGEP、TH403G TK22、T9R、TN114 HH04060

立ち下げ



2階

排水設備改修平面図 S=1:100

排水設備新設一覧表

記号	名称	施工内容	数量
75A	排水用ノントールエポキシ塗装鋼管 75A	新設	1.1m

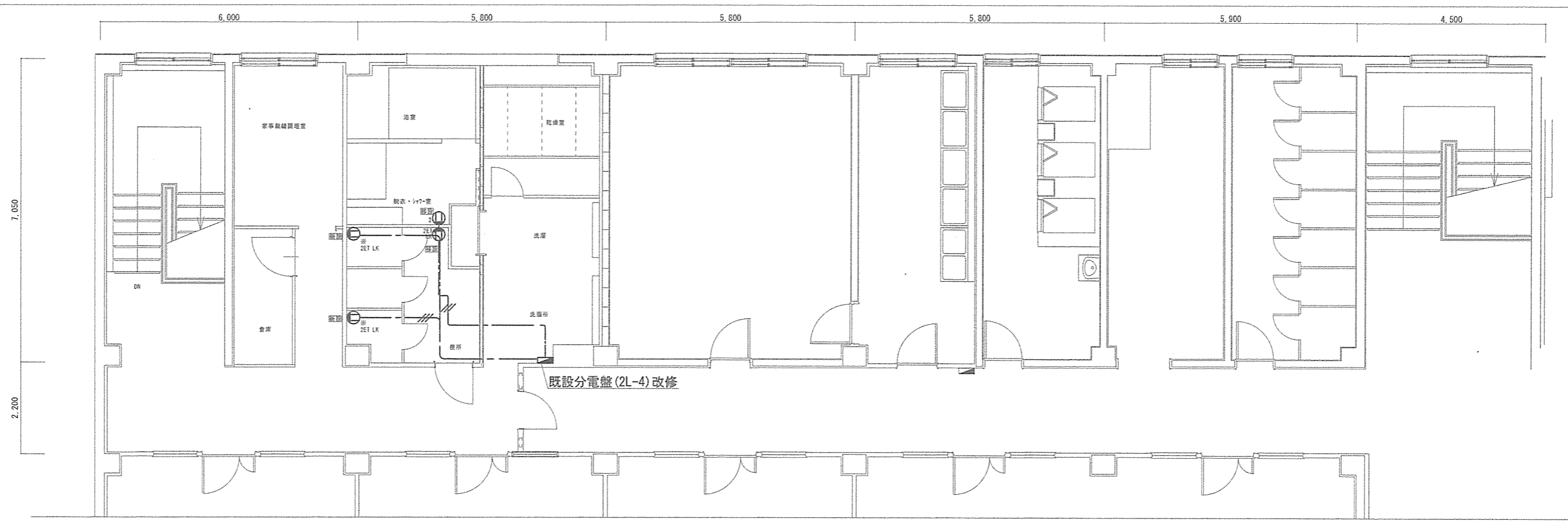
※数量は参考のため、施工前に実測すること。

衛生陶器新設一覧表

記号	品名	JIS記号	仕様及び付属品(参考)
C-1	洋風大便器	C-1210R	TOTO CS70B、SH61BA TCF585R、YH117

工事関係者以外不許複製

工事名称	#60隊舎便所改修工事	図面番号	全7葉の内6
図面名称	給水・排水設備改修平面図	縮尺	1:100

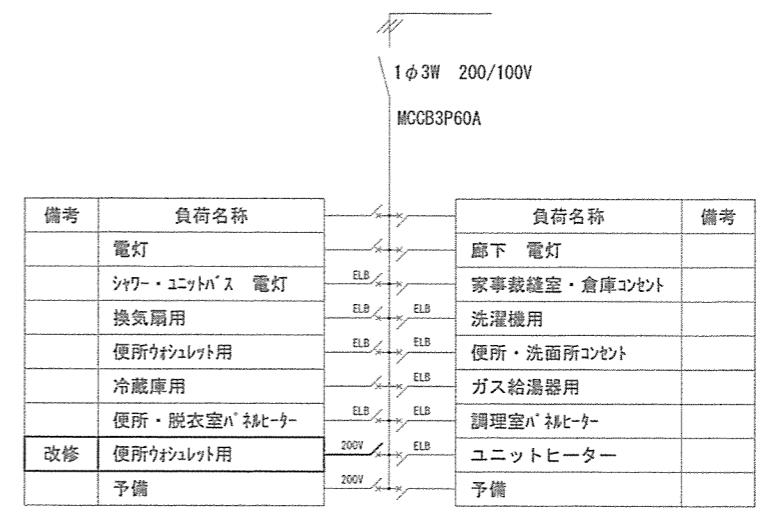


コンセント設備改修平面図 S=1:100

新設一覧表

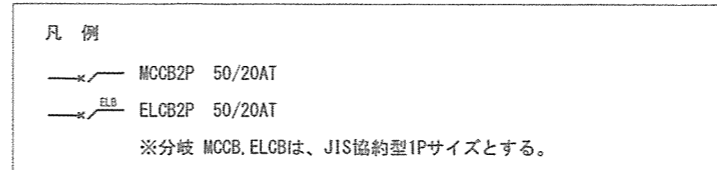
記号	名称	施工内容	数量
⊕ _{ZET} LK	埋込コンセント 2P15A×2, 抜け止め, ET付 樹脂Pボックス共	新設×3 撤去×1	3個
⊕ ₂	埋込コンセント 2P15A×2 樹脂プレート	新設×1 撤去×1	1個
—//—	EEF2.0-3C 1芯アース 立下げ=保護管(PF22)	新設(天井ころがし)	35.88m

- ※ 図中※で示されたボックスは、断熱カバー付とする。
- ※ 軽量鉄骨壁(防火区画)を貫通する箇所は、ねじなし電線管にて保護し、配線引出部分に耐火シール材を充填する。
- ※ 電線の数量は参考のため、施工前に実測する。



※改修内容 200Vブレーカーを100Vに取替 1箇所

改修分電盤(2L-4)



工事関係者以外不許複製

工事名称	#60隊舎便所改修工事	図面番号	全7葉の内7
図面名称	コンセント設備改修平面図 改修分電盤結線図	縮尺	1:100